

横浜市立市民病院職員の新型コロナウイルス感染について

横浜市立市民病院（横浜市神奈川区三ツ沢西町 1－1）に勤務する職員 1 名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

横浜市立市民病院では、昨日中に院内消毒作業を実施し、感染防止対策の徹底を図った上で診療を行っております。

1 当該職員に関する情報

（１）年代：４０代

（２）性別：男性

（３）職種：医師

（４）居住地：横浜市

（５）経過：７月 30 日 発熱症状があり、自宅で静養

同日 市民病院を受診し、ＰＣＲ検査で陽性が判明し入院

（６）当該職員の行動

当該職員は常にマスクの着用及び手指衛生等の感染予防策を実施しており、食事は一人ですべてしていました。

（７）濃厚接触者

区福祉保健センターによる積極的疫学調査の結果、当該職員は常にマスクの着用及び手指衛生等の感染予防策を実施しており、担当した患者ならびに病院職員に濃厚接触者はいませんでした。

2 病院としての対応

（１）院内消毒

7 月 30 日に病院全体の消毒を実施しました。

（２）今後の診療について

引き続き感染予防対策を徹底したうえで、診療を継続します。

3 市職員の感染状況（7 月 31 日現在の累計）

14 名

お問合せ先
医療局病院経営本部市民病院総務課長 岸田 純也 Tel 045-534-3610